

記者発表の概要

①宮代町議会ハラスメント防止条例（仮称）制定に向けたアンケート調査を実施するきっかけについて

宮代町議会議員によるハラスメントと捉えられる言動が見受けられるという実態があり、宮代町議会として、先進事例等を参考に議会ハラスメント防止条例に関する勉強会を立ち上げて検討した結果、実態把握する必要があることとなりました。併せて、宮代町議会議員政治倫理条例の一部改正や政治分野における男女共同参画の推進に関する法律の一部改正を受けまして、ハラスメントの実態把握と現状確認のため、全職員及び全議員を対象にアンケート調査を実施しました。

②これまでの経緯

令和6年4月22日、第1回議会ハラスメント防止条例勉強会の立ち上げ。
同年5月7日、全職員アンケートを実施し、14日に締め切り。
同年5月11日、全議員アンケートを実施し、17日に締め切り。
同年5月20日、第2回勉強会実施。
同年6月17日、第3回勉強会実施。
同年7月3日、「水戸市議会ハラスメントの根絶に関する条例」行政視察。
同年7月25日、議員研修会「ハラスメント防止条例の制定について」を実施。

「取手市役所の職員であり、長野県千曲市や諏訪市の議会改革アドバイザーをされている岩崎弘宜（いわさき ひろまさ）氏を迎えて開催。

町議会としまでも議会ハラスメントの根絶及び防止に関する条例制定に向けて取り組んできております。

③今後の展開

これまでの勉強会や研修会などを踏まえて、また、アンケート調査結果を重く受け止めまして、9月定例会では、特別委員会を設置し、本格的に条例案の策定や調査研究を進め、12月定例会では、議員提案による議案の提出、さらに条例制定に向けて、町議会を挙げて取り組んでいくものであります。